

平成21年4月16日

各位

上場会社名 東急リバブル株式会社
 代表者 代表取締役社長 袖山 靖雄
 (コード番号 8879)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員経営管理本部長 渡辺 和雄
 (TEL 03-3463-3713)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,100	970	970	330	6.88
今回発表予想(B)	54,300	1,680	1,660	680	14.17
増減額(B-A)	△800	710	690	350	
増減率(%)	△1.5	73.2	71.1	106.1	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	68,085	9,644	9,733	5,702	118.80

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,755	180	330	40	0.83
今回発表予想(B)	48,000	890	1,040	380	7.92
増減額(B-A)	△755	710	710	340	
増減率(%)	△1.5	394.4	215.2	850.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	64,021	9,380	9,564	5,463	113.81

修正の理由

国内不動産流通市場は、金融機関が不動産業向け融資に慎重な姿勢を示していることから、不動産投資関連市場に回復の兆しが見られず、また実需不動産取引においても景気悪化と先行き懸念による消費者の買い控えにより、事業環境が悪化しております。

このような状況の下、当期の業績におきましては、収益は予想値を若干下回るものの、利益については、営業費用の効率的使用に注力したことなどにより予想を上回る見込みとなったため、平成21年1月30日発表の業績予想を修正いたしました。

なお、配当につきましては、平成20年10月31日に公表いたしました予想に変更はありません。

以上